

きっとだれかと
て
手をつなぎたくなる

『てをつなぐ』

(作・絵：鈴木 まもる / 金の星社)



「ぼく」は^{かあ}お母さんと、^{かあ}お母さん
は^{いもうと}妹と、^{いもうと}妹は^{とう}お父さんと…つな
いだ^て手と^て手はどんどんつながってい
きます。^{つぎ}次はだれと^て手をつなぐの
かな？とわくわくしながら、「^{じぶん}自分が
だれかとつながっている」ことを^{かん}感じ
られる^{えほん}絵本です。

あなたも
つく
作ってみる!?



『かあちゃん取扱説明書』^{とりあつかいせつめいしょ}

(作：いとう みく 絵：佐藤 真紀子 / 童心社)

「かあちゃんはほめられると、きげんがよくなるんだ。あつかい方さえまちがえなければ、かあちゃんなんてチョチョイのチョイだ。——」いつもお母さんにしかられてばかりの哲哉は、お母さんを自分の思い通りに動かすため、「かあちゃん取扱説明書」^{とりあつかいせつめいしょ} を作ることに…。

いちばん
一番になるよりも
たいせつ
大切なことって？



『びりっかすの神さま』

(作・絵：岡田 淳 / 偕成社)

主人公の始は、転校してきたクラスで
羽の生えた小さなおじさんがパタパタと
飛んでいるのを見つめます。それは成績
がびりになった子だけに見える神さまで
した。競争や勝ち負けについて、がんば
ることの意味について、子どもだけでな
く大人も深く考えさせられる一冊です。

おてつだいに
チャレンジ！



『おてつだいの絵本』

(作：辰巳 渚 絵：すみもとななみ / 金の星社)

ちい 小 さいな子どもでもできる「おてつ
だいのやりかた」を、楽しいイラスト
たの でのわかりやすく しょうかい 紹介してある絵
え 本です。そうじに せんたく 洗濯、しょくじ 食事の準
ほん 備…家の中の仕事はたくさん！ 家
か 族みんなで ちから 力をあわせて、いえ 家じゅう
を きちも 気持ちよくしよう！

おどろきの
しかけえほんずかん
仕掛絵本図鑑！



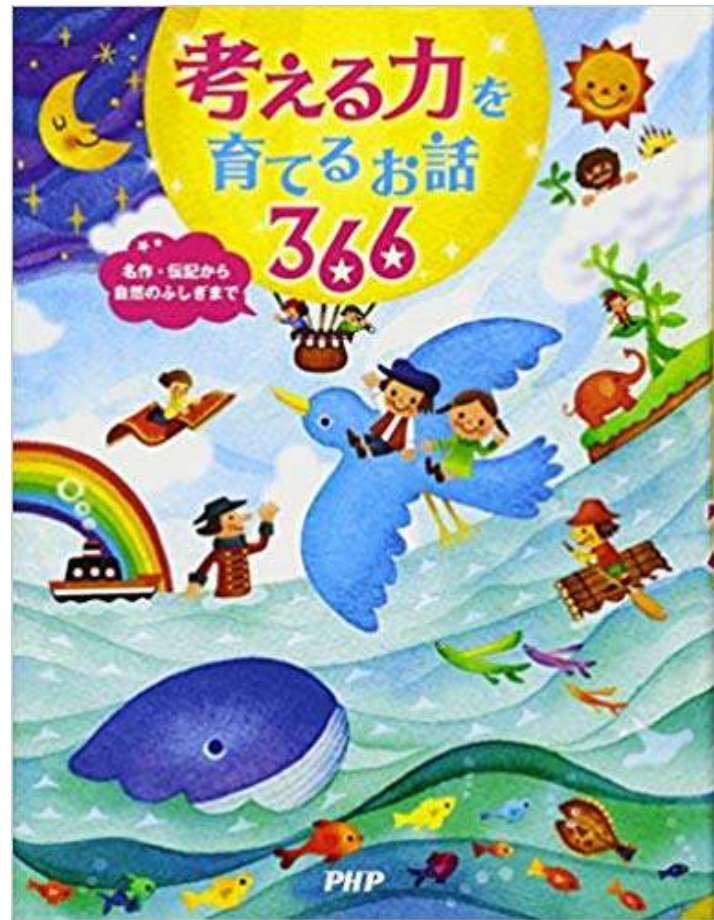
どうぶつ み せ かい
『動物の目で見ている世界』

(著：ギヨーム・デュブラ 訳：渡辺 滋人 / 創元社)

わたし
私たちがふだん見ている風景は、
どうぶつ
動物たちの目にはどんなふうに映っ
ているのでしょうか。動物の目の部分に
ついているしかけをめくると…！？

「ねこはひどい近眼」「牛と馬は真
しょうめん
正面がよく見えない」など、ページ
をめくるたびに、おどろきの連続で
す。

よき
読み聞かせに
ぴったり！



かんが ちから そだ はなし
『考える力を育てるお話366』

(編： PHP研究所 / PHP研究所)

せ かい めいさく でん き どうよう か がく
世界の名作や伝記、童謡、科学の
はなし れきし はなし
話、歴史の話など、いろいろなジャ
ンルのお話がつまった一冊。ひとつ
はなし ふんてい ど
の話は3分程度にまとめられていま
す。「豆知識」や「おはなしクイズ」
もついているので、家族で楽しみなが
よ
ら読むことができますよ。